

日経平均は4営業日続伸

横山 泰史

業種:日本株ストラテジー

4営業日続伸

昨日の東京市場では、日経平均は前日比+95円(+0.3%)の2万7395円と4営業日続伸した。寄り直後は売りが先行して日経平均は下落する場面もみられたものの、中国株や韓国株が堅調に推移したことが好感されて、日本株にも押し目買いが入った。業種別騰落率では鉄鋼(前日比+3.5%)、海運(同+1.9%)、ガス(同+1.2%)が上昇率の上位、卸売(同▼0.2%)、銀行(同▼0.1%)の2業種が下落した。個別銘柄では、鋼材市況の改善期待の高まりから、日本製鉄(前日比+4.5%)、JFEホールディングス(同+3.0%)、東京製鉄(同+4.0%)といった鉄鋼株が買われ、川崎汽船(同+3.6%)、日本郵船(同+2.1%)など海運株も上昇した。一方で、前日に第3四半期(22年10-12月)の決算を発表した日本電産(前日比▼5.3%)とディスコ(同▼3.4%)は決算内容が嫌気されて下落した。

一時は大幅下落も値を戻す

現地25日の米国市場は、前日に発表されたマイクロソフトの業績見通しが市場予想を下回ったことが嫌気され、NYダウは一時、前日比▼460ドルの下落となったものの、下落局面では押し目買い意欲も強く徐々に値を戻し、終値は前日比+9ドル(+0.02%)の3万3743ドルと4営業日続伸、ナスダックは同▼20ポイント(▼0.1%)の1万1313ポイントと続落した。個別銘柄では、AT&T(前日比+6.5%)が大幅高となり、ディズニー(同+2.0%)などが上昇、他にはUSスチール(同+3.0%)が高い。一方で、アルファベット(前日比▼2.4%)が売られ、3M(同▼1.8%)、インテュイティブサージカル(同▼5.4%)などが下落した。WTI原油先物は前日比+0.02%の80.15ドル、米10年債利回りは同▼0.01%の3.44%で終えた。

今日の予定

現地25日のシカゴ日経平均先物は大証比+70円の2万7390円で終了、今朝のドル円は1ドル129.60円程度(7時10分現在)で推移している。今日は、国内では、2022年12月の企業向けサービス価格指数、テクノロジーズが東証グロースに上場、海外では中国(上海、深圳)、台湾、ベトナム市場が休場、米実質GDP速報値(22年10-12月)、12月の米耐久財受注、12月の米新築住宅販売件数の発表が予定されている。

東京市場マーケットデータ

2023/1/25 現在

日経平均	2万7395円
プライム売買代金	2兆5255億円
プライム時価総額	706兆5739億円
日経平均予想PER	12.9倍
日経平均PBR	1.2倍
日経平均配当利回り	2.2%

出所: Quick

日経平均パフォーマンス

昨年来高値	2万9388円	2022年01月05日
昨年来安値	2万4681円	2022年03月09日

出所: Quick

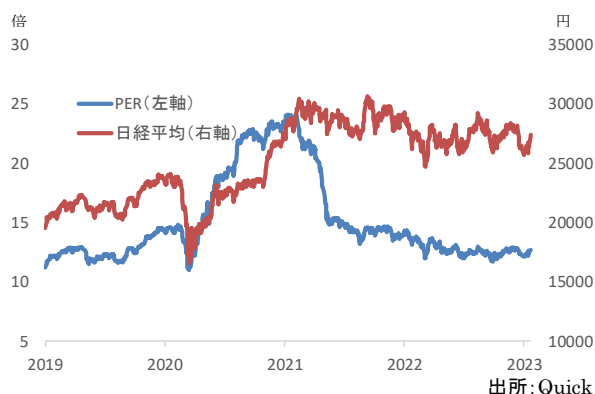
国内株式売買代金ランキング

2023/1/25 現在

	株価前日比
1 レーザーテック	1.5%
2 日本電産	▼5.3%
3 日本製鉄	4.5%
4 三菱UFJFG	0.1%
5 ソフトバンクグループ	▼0.1%
6 東京エレクトロン	▼0.2%
7 ファーストリテイリング	0.1%
8 三井住友FG	0.1%
9 キーエンス	1.6%
10 日本郵船	2.1%

出所: Quick、アイザワ証券作成

日経平均と予想PERの推移



金融商品取引法に基づく表示事項

■本資料をお客様にご提供する金融商品取引業者名等

商号等：アイザワ証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 3283 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会

当社が契約する特定第一種金融商品取引業務に係る指定紛争解決機関：

特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター（略称：FINMAC）

株式の主なリスク

株式は株価の変動等により、損失が生じるおそれがあります。お取引の際は、契約締結前交付書面をよくお読み下さい。

お客様にご負担いただく手数料等について

国内株式は、取引口座に応じて以下の委託手数料（税込）をいただきます。

対面口座：約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

インターネット口座「ブルートレード」：インターネット発注 最大 1,650 円

コールセンター発注 約定代金が 55 万円以下の場合 1,650 円、

約定代金が 55 万円超 3,000 万円以下の場合 3,300 円

コンサルネット発注 約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

アイザワ証券 免責事項

本資料は証券投資の参考となる情報の提供を目的としたものです。投資に関する最終決定は、お客様ご自身による判断でお決めください。本資料は企業取材等に基づき作成していますが、その正確性・完全性を全面的に保証するものではありません。結論は作成時点での執筆者による予測・判断の集約であり、その後の状況変化に応じて予告なく変更することがあります。執筆担当者または弊社と本レポートの対象企業との間には、重大な利益相反の関係はありません。このレポートの権利は弊社に帰属しており、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

LINE公式アカウント
はじめました！

ベトナムを中心としたアジア情報
をお届けします。

[友だち追加はこちらから！](#)



ID : @aizawa